

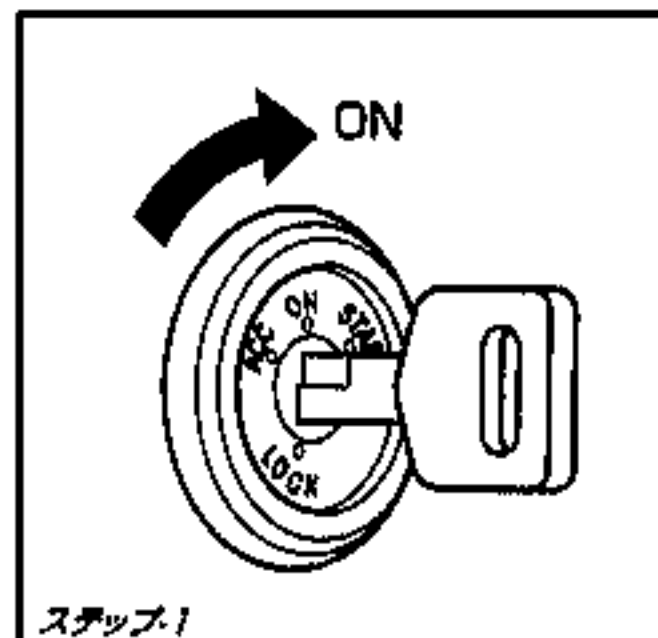
EGS-M3・G3 始動パターンの切替(グロー設定／解除)

一部のディーゼル車等で、グロー(予熱時間)が必要な場合、以下の操作をすることによりグローを設定することが出来ます。グローは6秒です。お取り付け時はグロー設定が解除されています。

ステップ
1

キーをONの位置にします。

この時、誤ってエンジンを始動させないで下さい。
以降の操作が出来ません。



ステップ
2

10秒以内にリモコンのSTOPスイッチを押します。

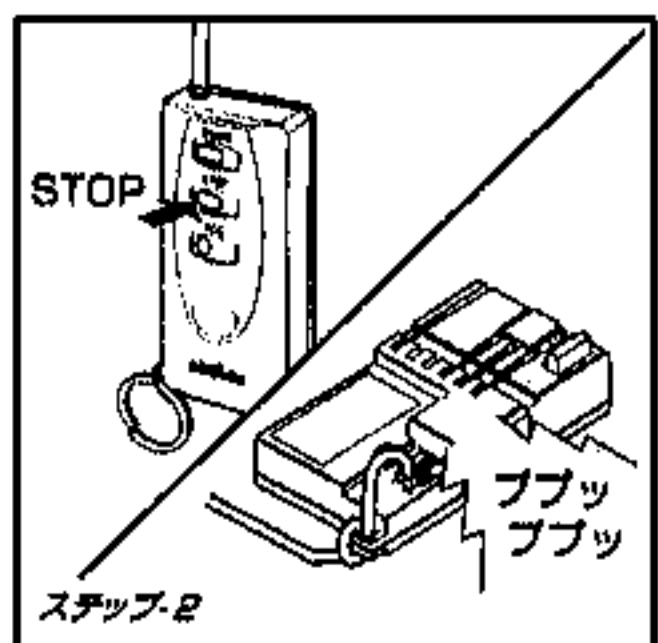
エンジンスターター本体から断続音「ブッ ブッ…」の2連音が鳴ります。

メモ

10秒以内に操作が完了しない場合は設定出来ません。

キーをOFFに戻し、ステップ1からやり直して下さい。

リモコンのスイッチは反応音があったら離して下さい。押し続けると、2～3秒後に再度STOP信号が送信され、ターボタイマーの設定が解除となります。また、以降の操作が出来なくなります。



ステップ
3

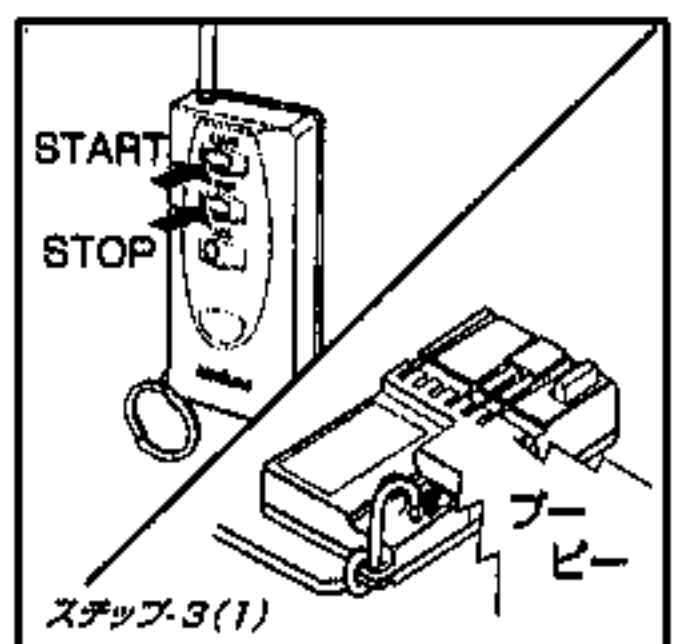
30秒以内に次の操作を行います。

リモコンのSTOPスイッチを押してから30秒以上経過してしまった場合は、エンジンスターター本体から「ピーピー」という警告音がして、その後の操作が無効になります。キーをOFFに戻しステップ1からやり直して下さい。

(1)グロー(予熱時間)を設定する場合。

リモコンのSTARTスイッチとSTOPスイッチを同時に押します。

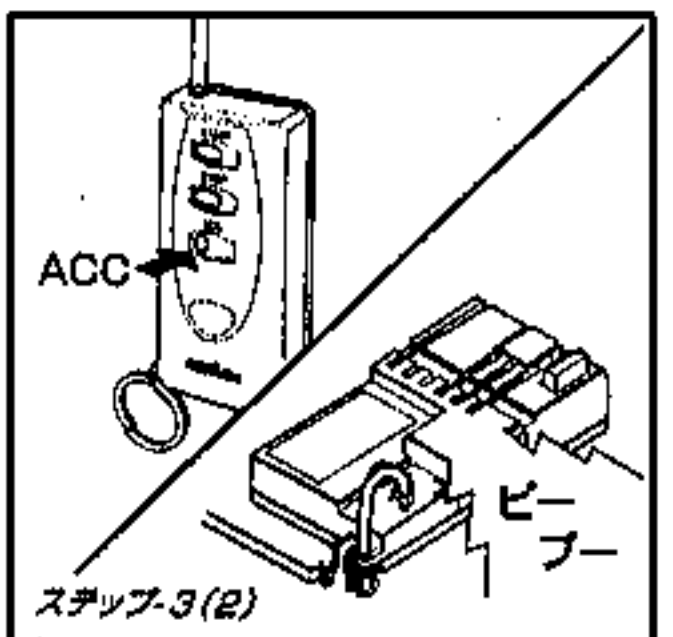
エンジンスターター本体から「ブーピー」という音がして、グローが設定されたことを知らせ、鳴り止みます。



(2)グロー(予熱時間)を解除する場合。

リモコンのACCスイッチを押します。

エンジンスターター本体から「ピーピー」という音がして、グローの設定が解除されたことを知らせ、鳴り止みます。



メモ

リモコンのACCスイッチは押す毎に、「ピー・ピッ」と「ビビビビッ」音が交互に鳴りますが、設定には支障ありません。

ステップ
4

キーをOFFにします。

以上で始動パターンの切替は終了です。

メモ

車のバッテリーを外したり車種別専用ハーネス(アース線)を外した場合には、再度設定する必要があります。